

大きくなったね

赤ちゃんと触れ合い

東生
朝5年
三小

三朝町余戸の東小学校（中前雄一郎校長）で18日、赤ちゃんと触れ合う「第2回赤ちゃん登校日」が行われた。

5年生11人が赤ちゃんのぬくもりを通し、命の大切さなどを感じた。

同校では、赤ちゃん



赤ちゃんと触れ合う児童ら

に触れ、愛する気持ちや命の重みを知ってもらおう、と2年前から赤ちゃん登校日を設けている。

学校医で、まつだ小児科医院（倉吉市）の松田隆院長から注意点を聞いた児童たちは、母親に連れられてきた0歳児の赤ちゃん3人と対面。今年7月の第1回登校日で出会った、生後3カ月の赤ちゃんが成長した姿に感動し、手作りおもちゃなどを手に赤ちゃんを懸命にあやした。

吉田由舞さん（10）は「赤ちゃんが成長していてびっくりしました。私が小さいときに分かりました」と話していた。